

## 仕様書案

### 1. 件名

令和7年度・群馬県公立学校における1人1台端末の導入業務にむけた意見招請

### 2. 調達目的

全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、令和2～3年度に「1人1台端末」と高速通信ネットワークを集中的に整備し、GIGAスクール構想を推進。学校現場では活用が進み、効果が実感されつつある。

一方、1人1台端末の利活用が進むにつれて、故障端末の増加や、バッテリーの耐用年数が迫るなどしており、GIGAスクール構想第2期を念頭に、令和6年から5年程度をかけて端末を計画的に更新する。

また、地方公共団体における効率的な執行等を図る観点から、県域での共同調達を実施する。

### 3. 調達機種

iPad (Cellular モデル)

### 4. 調達台数

約3万台～最大6万台

市町村ごとの台数等は別紙を参照。

### 5. 上限費用

1台あたり55,000円(税込)が望ましい

### 6. 業務範囲

- ・ 端末本体・周辺機器の調達・提供。
- ・ 端末本体・クラウドのキッティング、指定箇所への納品。
- ・ 端末本体・クラウドの保守。
- ・ iPadのモバイル通信サービス。

### 7. 端末調達に係る基本的な条件

- ・ 提案金額には、本仕様書に記載のすべてに関わる費用を含むこと。
- ・ 「モバイル通信サービスの通信料金」と「オプション」を除く部分の合計費用は、上限価格以内であることが望ましい。
- ・ 端末は、「購入」「リース」を自治体が選択する。リースの契約期間は5年以上とする。
- ・ 児童・生徒が利用するために、教育的効果、身体への影響を考慮した端末を選定するこ

と。

- ・ 法令が遵守された端末を導入すること。また、品質・耐久性と、サプライチェーン・リスクに考慮した端末を選定すること。

## 8. 端末の仕様

- ・ 文部科学省「学習者用コンピュータ最低スペック基準」を満たすこと。  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/mext\\_02624.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/mext_02624.html)
- ・ OS 更新期限は、納品時点から5年以上あること。
- ・ iPad の MDM は「Jamf Pro」「Cisco Meraki」を、自治体を選択する。なお、左記以外の MDM についても、自治体・学校にとって、より効率的・経済的であり、児童生徒にとって、より教育的効果が高い製品があれば提案すること。
- ・ カバーとスタンドは、一体型の製品を想定する。
- ・ キーボードは、「カバーと取り外し可能なタイプ(カバーと同一製品)」、「カバーと別製品」、いずれかを自治体を選択できることが望ましい。
- ・ 堅牢性・耐久性向上の観点で、画面保護フィルムを添付してもよい。

## 9. モバイル通信サービス・通信料金の仕様

- ・ 通信料金は、1回線・1か月あたりの単価を提案すること。
- ・ データ量は、自治体を選択する。選択可能なプランを提案すること(1GB,20GB等)。
- ・ 回線毎のデータ量設定、複数回線合計のデータ量設定(シェアプラン)、いずれでもよい。
- ・ 回線の契約データ量を超過した場合の動作を提示すること。(通信速度制限を適用する、追加料金により契約データ量を増加する等)
- ・ 一部の回線が大量利用するケースを想定した対応策を提示すること。(回線毎のデータ使用量可視化、一定データ量超過時のアラート、任意回線への通信速度制限の適用、制限が適用された児童・生徒への別回線提供等)
- ・ 一定数の端末について予備機等の目的で配備する。通信契約なしと出来ることが望ましい。

## 10. モバイル通信サービス・品質の仕様

- ・ 文部科学省「公立学校情報機器整備事業に係る各種計画の策定要領」を満たすこと。  
4.2. 必要なネットワーク速度の確保について  
[https://www.mext.go.jp/content/20240501-mxt\\_jogai02-000033777\\_5.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20240501-mxt_jogai02-000033777_5.pdf)
- ・ 導入前の通信品質確保に関する取組み、及び導入後の通信品質確保に関する取組みを提示すること。
- ・ 通信品質は、上記文書の実効通信速度の他、事業者が設定する指標を想定する。(パケット応答率、電波強度等)

- ・ 取組みは、以下のようなプロセスを想定する。
  - ✓ 導入時、または随時の品質測定(机上確認、・実地測定等)
  - ✓ 常時、または定期のモニタリング等
  - ✓ 品質が劣化または仕様を満たさない場合の対策方針等(増幅器設置による電波強度改善、基地局設置による通信ネットワークの増強)
- ・ 品質確保の取組みにあたり、別途料金がかかる場合、その考え方を示すこと

## 11. キットイング・納品の仕様

- ・ 端末のキットイング・納品は、以下のパターンを自治体毎に選択する。
  - ① 提案会社等は、自身の事業場等で、開梱・SIM カード挿入/eSIM ダウンロード・ラベル添付・フィルム添付等のハードキットイングと、ASM,MDM への端末登録と、端末のログイン作業を実施する。実施後に指定箇所(学校や役場等)へ納品し、納品後の梱包材等を撤去する。
  - ② 提案会社等は、開梱せずにリモートで実施可能な作業を行ったうえで、端末情報と、通信サービスに関する情報を準備する(デバイスのシリアル番号や、eSIM プロファイル等を想定)。端末は、指定箇所へ直送。その後のキットイング作業は、既存の保守会社や学校で実施することを想定し、提案会社は端末情報と通信サービスに関する情報、及びキットイングの実施手順を提供する。
- ・ 納品スケジュールは別紙を参照。
- ・ 上記以外の作業(授業支援ソフトのインストール・ログインや、ソフトウェアキーボードの登録などの OS 設定変更)も、自治体の要望に応じて対応すること。【オプション】
- ・ 自治体・学校にとって、より効率的・経済的であり、児童生徒にとって、より教育的効果が高い方法があれば、選択できることが望ましい。

## 12. 保守・保障の仕様【オプション】

- ・ 端末の保守・保障は、以下について自治体毎に契約するか選択する。
  - ① 端末本体の故障に備えた、複数年(2年～5年程度)の故障修理サービス。(なお1年間の故障修理は、本体に付帯していることを前提とする。)
  - ② 端末本体の人為的な破損等に備えた、複数年(1年～5年程度)の保障・保険サービス。
  - ③ 故障・破損時の修理受付サービス(コールセンタ受付、引取りサービス等)。
  - ④ アカウント作成・更新等の運用サポート。
- ・ 自治体・学校にとって、より効率的・経済的であり、児童生徒にとって、より教育的効果が高い方法があれば、選択できることが望ましい。

### 13. 情報の取り扱い

- ・ 個人情報保護の観点から、セキュリティに関する資格 (ISMS 及びプライバシーマーク) を取得していることが望ましい。
- ・ 開示を受けた情報及び知り得た情報のうち一般公開している情報以外について、守秘義務を負うものとする。

(別紙)市町村ごとの台数等

市町村	台数	モバイル通信回線の主な利用場所	調達方法	希望納期
A	2.7万	学校	購入	2026年3月
B	0.3万~3.1万	自宅等	リース/レンタル	2026年3月
C	350	自宅等	購入	2025年7月
D	130	自宅等	リース/レンタル	2025年7月
E	40	自宅等	リース/レンタル	2025年5月